

セランゴール： アジアでの成長を支える マレーシアの主要ハブ

市場、人材、そして機会へとあなたをつなぐ



2026年10月



目次

序文	3
セランゴール州が選ばれる理由	5
広がるビジネスチャンス	16
• 電気・電子(E&E)および機械・装置(M&E)	
• 航空宇宙、自動車、鉄道	
• ライフサイエンス	
• グローバルビジネスサービス(GBS)とデジタル投資	
成功を収めたパートナー企業	26
セランゴールが提供する価値	33
セランゴールでの事業開始プロセス	39

序文

“ セランゴールは、21世紀のビジネスのためのASEANの拠点となります。急成長する人材プール、空港と港湾の組み合わせ、責任あるガバナンスを備えており、世界で最も急成長する地域の一つである東南アジアでの事業拡大を目指す企業にとって、理想的な環境です。

”

投資を引きつける実績あるリーダー

マレーシア経済の心臓部として、セランゴールの役割は確立されており、東南アジアを代表する投資先として成長する態勢が整っています。数字がそれを物語っています。2024年の認可投資額は250億米ドル以上、すなわち2024年のマレーシア全体の投資額の4分の1以上を占めます。セランゴールは国内外双方の投資を引き付けており、このことは長期的な成長のための持続可能な潜在力が存在することを示しています。

この成功は偶然ではありません。表には見えにくい努力の結果、人材を中心に据えたエコシステム、活力ある物流ネットワーク、高成長する地域市場への最適なアクセスなどを構築してきたためです。

未来への投資

セランゴール州の現在の成功が安定した基盤を提供する一方で、州のビジョンは未来にしっかりと焦点を合わせています。この道筋は、第一次セランゴール計画(RS-1)から始まる明確なロードマップに支えられています。RS-1は持続可能な経済成長のためのフレームワークを提供し、すべての人々の生活の質を向上させることを目指しています。RS-1は、住みやすく持続可能な州になるという目標を達成するための基礎となるものです。

この堅固な基盤の上に、私たちは第二次セランゴール計画(RS-2)に向けて前進しています。RS-2は、セランゴールを経済的リーダーシップの次のレベルへと引き上げるための青写真であり、潜在力を持つ産業の積極的な育成の戦略を定めています。セランゴールに投資することは、イノベーションが称えられ、長期的な成長の無限の可能性を持つコミュニティに参加することを意味するのです。

こうした道のりの中心にあるのが、州の投資促進機関であるインベスト・セランゴールです。25年以上にわたる実績と1,510億米ドル以上の製造業の投資支援実績により、その専門性は確立されています。インベスト・セランゴールは、初期の問い合わせからプロジェクト遂行、長期的な成長に至るまで、投資ライフサイクル全体を通して投資家を支援します。実践的なチームが、シームレスなワンストップの支援サービスを提供しています。

セランゴールを選択することは、明確な理由なく投資を行うのではなく、未来を見据えた投資を行うことを意味します。



ヤン・アマット・ベルホルマツ
ト・ダトゥ・スリ
アミルディン・ビン・シャリ
セランゴール州首相

序文

“ 企業家精神、接続性、革新性を内包するセランゴールは、変化の時代の中、競争力、レジリエンス、持続可能性を伴った成長を促進する態勢を整えています。

”

不確実な時代におけるレジリエントな成長

世界経済は変化を続けており、より動的かつ複雑な段階に入りつつあります。ビジネスサイクルが短縮され、ショックがより速く伝播する中、変化の予見、レジリエンスの構築、規律を持った適応力などにより、競争優位性が左右されるようになってきています。

逆に言うと、不確実性は戦略的な転換点でもあります。サプライチェーンが多様化し、事業の基盤強化のために資本が再配分される中、効率的で低炭素な生産、高付加価値サービス、信頼できるデータの流れなどの新たな潮流が生まれつつあります。東南アジアはこうした環境にうまく適応しており、今日の地政学的課題の中にあっても、外国直接投資と輸出は堅調を維持しています。この背景には、2025年における投資家の東南アジアに対する持続的な信頼があります。

地域展開の拠点

このような背景の中、セランゴールは3.8兆米ドル市場を有する東南アジアで事業を拡大するための理想的な拠点であり続けています。世界水準の接続性、深い産業エコシステム、人材と研究機関の集積が、レジリエントな成長を求める投資家に強力なプラットフォームを提供しています。セランゴールのデジタルトランスフォーメーションと低炭素の未来への取り組みは、競争力をさらに強化しています。先端電子機器や医療機器からeコマースフルフィルメント、ハラル貿易、データセンターに至るまで、セランゴールは東南アジアや周辺国のサプライチェーンを統括する地域事業の拠点となることができます。これらの基盤が整っている今、世界的な不確実性の中にあっても、地域全体への事業拡大を目指す企業にとって、セランゴールの優位性は明確と言えます。

インベスト・セランゴールと協力して作成されたこの出版物は、PwCのグローバルな視点と州の最新の投資優先事項、政策アップデート、支援のパスウェイを融合しています。現地の情報を実践的なガイダンスに変換し、優先クラスター、インセンティブ、規制上のマイルストーン、人材とインフラの実現要素、そして機会のパイプラインを紹介しています。

貴社の成長を見据えてセランゴールへの投資を検討するにあたって、この冊子を出発点としてご活用頂くとともに、PwCマレーシアおよびインベスト・セランゴールにぜひご連絡ください。



ヌルル・アイン・アブドゥル・ラティフ

エグゼクティブ・チェア
PwCマレーシア

01



セランゴール州が選ばれる理由

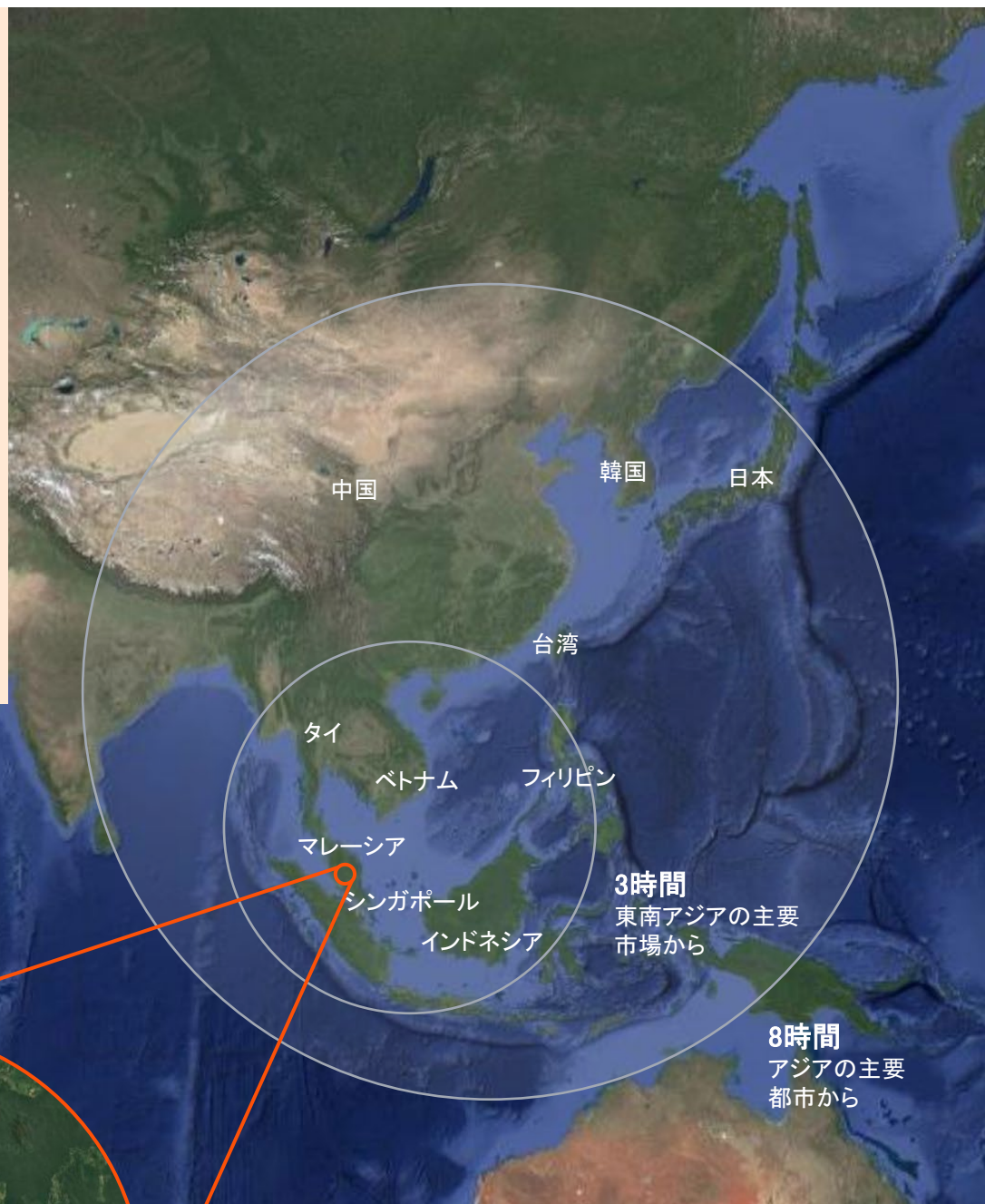
セランゴール州の概観

数字で見る セランゴール州

1 人口
740万人

2 面積
7,908 km²

3 人口構成
ブミブトラ(55.8%)
華人(23.8%)
インド系(9.9%)
その他(10.6%)



投資額上位国

-  中国(15億米ドル)
-  アメリカ(12億米ドル)
-  シンガポール(12億米ドル)

注: 本出版物で用いる為替レートは、2026年3月31日時点のマレーシア中央銀行 (BNM) の為替レートに基づき米ドル1 = RM4.375となっています。

Source: Department of Statistics Malaysia (DOSM), Malaysia Investment Development Authority (MIDA)

セランゴール：アジアでの成長を支えるマレーシアの主要ハブ

セランゴール、東南アジアへの玄関口

セランゴールは、独自の文化・イノベーション・接続性・成長が融合する、マレーシア経済の中心地です。東南アジアへの玄関口として、セランゴールは「機会」と「実行」が会う場所です。

世界水準の人材と未来を見据えた労働力

マレーシアは東南アジアにおける人材競争力で第2位にランクインしています。多くの優秀な人材がセランゴール州に所在しています。スキルを備えた労働人口の数は、

400万人

戦略的な立地と東南アジアへのシームレスな接続性

セランゴール州独自の地理的優位性と多様な交通インフラにより、東南アジアへの完璧な玄関口となっています。東南アジアの市場規模は、

3.8兆米ドル

マレーシア経済を牽引する原動力

セランゴール州はマレーシアのGDPに最も貢献しており、2024年の国家GDPに占める割合は、

26.2%

暮らしと働く場として理想の環境

近代的な施設、豊かな自然へのアクセス、充実した医療制度を兼ね備えたセランゴール州は、住民に

住みやすさ

を提供しています。

投資先として高まる存在感

新興国・発展途上国の中で、マレーシアの総合投資ランキングは、

第1位

であり、を牽引するセランゴール州は、国家の投資成功を支える重要な原動力であり続けています。



01

世界水準の人材と未来を見据えた労働力

セランゴール州はマレーシアで最も競争力のある人材プールを擁しており、国内最大の熟練労働力を企業に提供しています。先端製造業からデジタルテクノロジーまで、主要産業にわたる400万人以上の専門人材を有する同州は、ビジネスの成長とイノベーションに不可欠な人的資本を提供しています。

セランゴール州には180を超える高等教育機関を抱え、先進的な研究開発(R&D)能力、最先端の施設、戦略的な産業連携を通じてイノベーションを牽引する、世界上位の大学もあります。こうした基盤により、優秀な卒業生が継続的に輩出され、地域随一の人材ハブとしてのセランゴール州の地歩を固めています。

セランゴール州の優れた人材プール



マレーシア最大の労働力

セランゴール州が擁する熟練労働者の数は、

400万人

これはマレーシア国内で最大の労働力規模を誇ります。



競争力を備えた人材

IMD世界人材ランキング2025では、マレーシアは人材競争力で

東南アジア第2位

アジア太平洋地域では第5位にランクインしています。



英語に堪能な多言語人材

マレー語、中国語、タミル語を自在に操る多言語社会でありながら、EF英語能力指数2025によれば、マレーシアは

アジアで英語力第1位

を獲得しています。



充実した人材パイプライン

セランゴール州の人材エコシステムを支えているのは

180を超える高等教育機関

であり、180万人もの卒業生プールを育成しています。卒業生の労働参加率は88.3%に達します。

注：EF英語能力指数2025は、123の国と地域における非ネイティブスピーカーの英語能力を評価しています。

Source: DOSM, IMD, Education First (EF)

セランゴール：アジアでの成長を支えるマレーシアの主要ハブ



セランゴール州の主要な人材育成機関

Selangor Human Resource Development Centre (SHRDC)

産業界主導の人材・スキル開発センターであり、能力主義に基づく研修プログラムと専門資格認定を提供しています。

shrdc.org.my

Skills Development Training Centre (STDC)

州営の技術職業教育訓練 (TVET) 機関であり、人材資源省傘下の技能開発局およびマレーシアエネルギー委員会の認定を受けた、実践的スキルおよび専門コースを提供しています。

stdc.edu.my

Advanced Semiconductor Academy of Malaysia (ASEM)

半導体およびAI分野における人材育成を牽引する国家イニシアチブであり、産業界と連携した研修および戦略的な産学連携を推進しています。

asemedu.com

セランゴール州に拠点を置くマレーシアの上位大学

高等教育機関	概要	QSアジア大学ランキング 2026
マラヤ大学 (UM)*	マレーシア第1位の研究大学です。戦略的な産学連携を通じてイノベーションを牽引し、持続可能なエネルギーや先端技術の分野で商業化可能なソリューションを提供しています。	第15位
マレーシア プトラ大学 (UPM)	11の研究クラスターを擁し、多様で価値の高い知的財産 (IP) を保有しています。農業食品、バイオテクノロジー、医療、エンジニアリング、デジタル技術、環境サステナビリティなど幅広い分野で高い商業化ポテンシャルを有しています。	第22位
マレーシア 国民大学 (UKM)	260件を超える特許登録と170件近くのライセンスを持ちます。ASEANエネルギーセンター (ACE) などの産業界のステークホルダーと連携した研究ネットワークを通じて、エネルギー、デジタル技術、先端医療分野の研究を牽引しています。	第24位
テイラーズ 大学	5つの大学研究センターを持つ、東南アジア第1位の私立大学です。医療・太陽光エネルギーなどの先端技術分野で24件の特許を出願し、うち4件が登録されています。	第27位
サンウェイ 大学	ランカスター大学やル・コルドン・ブルーといった世界的な教育機関との強力なパートナーシップを有し、サステナビリティや医療などの分野の研究センターを擁しています。	第55位

セランゴール州は、ドイツ・マレーシア工科大学 (GMI) やDRBハイコム自動車大学といった専門教育機関との連携を通じて、積極的に人材育成に取り組んでいます。また、SHRDC、STDC、ASEMなどの政府機関や研修センターと協働し、半導体から自動車製造まで、優先産業向けに特化したプログラムを展開しています。このエコシステムは、人工知能 (AI) やモノのインターネット (IoT) など成長著しい分野における専門人材のスキル向上に重点を置いています。これにより、企業に対して柔軟性のある労働力プールを提供するとともに、投資家が未来を見据えた人材を確保できる環境を整えています。

注: マラヤ大学は、本拠地がクアラルンプール連邦直轄領にあるものの、セランゴール州内にも重要な拠点とキャンパスを有していることから、本資料に含めています。



02

戦略的な立地と東南アジアとのシームレスな接続

セランゴールはマレーシアのビジネス環境の中心に位置し、東南アジアの高成長市場への主要なゲートウェイとしての役割を果たしています。州独自の地理的優位性とマルチモーダルなインフラシステムにより、国家行政の中心地に拠点を置きながら、東南アジア地域の事業機会を活用することができます。

セランゴール：事業機会へのシームレスなゲートウェイ

セランゴールは、東南アジアの

6億7700

万人

のマーケットの玄関口となっています。

市場規模は、

3.8兆米

ドル

に達します。

クアラルンプール国際空港 (KLIA) とスバン空港の2つの主要国際空港を擁し、国内の航空宇宙・航空事業の

68%

以上を占めます。

効率的な運営と強固な海運ネットワークにより、クラン港はロイズリスト2025で世界の

トップ10

コンテナ港としての地位を確保しています。

KTMや建設中のECRLを含む鉄道ネットワークにより、セランゴール州は国内の各州と連結しています。また、LRTやMRTシステムにより、首都クアラルンプールと接続しています。

この物理的なアクセスの良さを補完するのが、セランゴールのデジタル対応力です。ほぼ100%の5Gカバレッジと、ハイパースケールデータセンターが、堅牢なエコシステムを支えています。



マレーシアの5G展開の最前線

ほぼ100%の5Gカバレッジを達成し、遅延のない大容量のインターネット環境を州内の企業に提供しています。



包括的なインターネットおよびモバイルアクセス

インターネットアクセスにおいて先進的な州であり、モバイルブロードバンド普及率は100%を超えています。



先進的なデータセンター

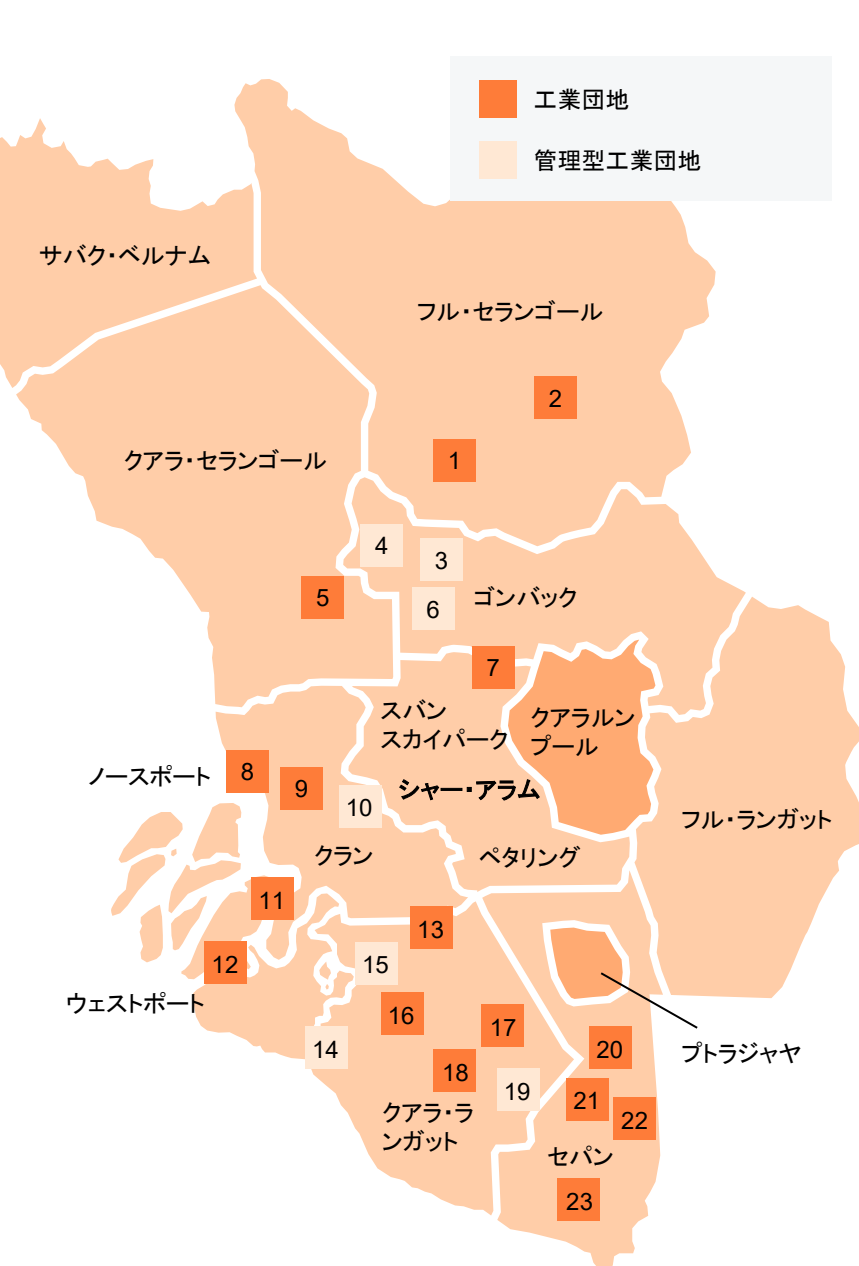
データセンター投資の最適な拠点としての評価を確立し、Google、Microsoft、NTTなどの世界的テクノロジー企業を引き付けています。

入居の準備が整った工業団地やオフィスビル群の一覧

セランゴールの広範なマルチモーダルインフラは、2つの側面で、事業基盤を企業に提供しています。第一に、国際空港、主要港湾、高度に発達した高速道路・鉄道ネットワークを通じたシームレスな地域間接続を実現しています。第二に、製造企業向けに準備が整った工業団地や、サービス産業向けの専用ビジネスハブを提供しています。

セランゴール州の工業団地および管理型工業団地一覧

1	Novva Integrated Park, Rawang
2	UMW High Value Manufacturing Park, Serendah
3	Sunway Rawang City, Rawang
4	Green Industrial Park, Kota Puteri
5	Eco Business Park V, Puncak Alam
6	Elmina Business Park, Sungai Buloh
7	Subang Aerotech Park, Shah Alam
8	KIIP, Kapar
9	Golden Valley Industrial Park, Kapar
10	Bandar Bukit Raja Industrial Park, Klang
11	Costa Lagenda Industrial Park, Pulau Indah
12	SBB Industrial Park, Pulau Indah
13	IJM Rimbayu Business Hub, Bandar Rimbayu
14	Able Business Park, Banting
15	COMPASS @ Kota Seri Langat
16	Banting Industrial City
17	IOI Industrial Park @ Banting
18	Mega Industrial Park, Banting
19	NCT Smart Industrial Park, Banting
20	Suria Industrial Park, Sepang
21	Tanjung Industrial Park, Sepang
22	Selangor Aero Park (SAP)
23	Serenia Industrial Park, Sepang



将来のニーズに対応した先進的なオフィスビル群をすぐにご利用いただけます。

- KYM Tower
- 1 Powerhouse, Bandar Utama
- Nucleus Tower
- Menara OBYU
- The Ascent Paradigm
- Persoft Tower
- Neo Damansara
- Oasis Damansara
- UOA Business Park
- Menara Dana 13
- Symphony Square
- i-City
- Jaya 33
- Imazium Damansara Uptown
- MCT Tower 1, One City
- 8 First Avenue
- Puchong Financial Corporate Centre (PFCC)
- Cyberjaya
- Atwater Corporate Office Tower
- Sunway Square



03

マレーシア経済を率いる原動力

セランゴールは、マレーシアの貿易および産業のパフォーマンスを牽引しています。2024年には、マレーシアの総輸出額に対して第3位の貢献をした州となり、輸出額は658億米ドルを記録しました。主要な貿易相手国には、中国、米国、シンガポールなどが含まれます。こうした実績は、企業に有利なビジネス環境とインベスト・セランゴールによる効果的な支援に支えられています。

活況を示すセランゴールのビジネス環境

マレーシアのGDPに最も貢献する州

2024年、セランゴールのGDP成長率は

6.3%

(マレーシアGDPの26.2%)

投資家のための活発なビジネスエコシステム

4つの経済クラスターを州内に有し、

308,000

の企業を擁しています。

認可投資額で国内をリード

セランゴール認可投資額は

250億米ドル

を記録(2024年の国全体の認可投資額の26.7%)

その約58%はサービスセクターへの投資です。

国内最大の消費者市場

セランゴールの人口は

740万人

(2024年の国内人口の22.0%)
2060年までマレーシアで最も人口の多い州であり続けると予測されています。

マレーシアの総輸出額への第3位の貢献州

2024年の輸出額は、

658億米ドル

(国内総輸出額の17.6%)





04

影響力を重視する戦略的ビジネス成長パートナー

セランゴールは2024年に250億米ドルの認可投資を獲得し、マレーシアの全州を上回りました。そのうち60億米ドル以上が海外投資家によるものです。あらゆるレベルの政府間の強力な連携に加え、官僚的手続きの削減、ビジネスのしやすさを向上させる統一的な支援体制が成功を支えています。

マレーシアは、新興国・発展途上国の中で

第1位

(グローバル・オポチュニティ・インデックス2025)

国内外の投資を積極的に歓迎する包括的な開発計画とビジネス推進政策に支えられ、セランゴールは、企業の成長に必要な安定性と予測可能性を提供しています。効率的なガバナンスや産業全体にわたる高い英語力が、セランゴールでの事業の開始・育成に貢献しています。

セランゴールは、ビジネスフレンドリーな州政府と良好な投資環境を備え、魅力ある投資先になっています。

高い競争力を持つ経済

IMD世界競争力ランキング2025では、マレーシアは世界で23位、東南アジアで2位の競争力を持つ経済と評価されています。セランゴールは国内経済に最も貢献する州であり、2024年のGDPは1,070億米ドルを超えています。

事業促進を考慮した方針と規制

マレーシアとセランゴール州は、財政的および非財政的の両面で包括的なインセンティブを提供しています。また、投資前から投資後の段階まで、一貫した積極性のある、エンドツーエンドの支援が提供されます。

確立された産業エコシステム

優先産業分野を通じて、セランゴールは、確立されたエコシステムを提供しています。それには、熟練した労働力、統合されたサプライチェーン、専門的なインフラ支援などが含まれます。

インベスト・セランゴールは、政府機関、金融機関、産業界のプレーヤーを含む包括的なビジネスエコシステムと投資家をつなぐ、専任の投資パートナーです。

これまで25年以上の実績を有し、投資機会のナビゲーション、競争力のあるインセンティブや支援ネットワークを提供しています。これにより、マレーシアの中でも特に事業機会が豊富なセランゴールでの事業の繁栄を支援します。

設立以来、インベスト・セランゴールは

**1,510億米
ドル**

相当の製造業投資を
州にもたらし、

7,000

の製造業プロジェクトと

500,000人

以上の雇用を創出しました。

インベスト・セランゴールはを通じて、州は投資手続きを簡素化し、ビジネスの立ち上げを加速するワンストップの支援サービスを提供しています。この統合的な支援システムは、初期の問い合わせからプロジェクトの実施、そしてその後に至るまで、投資の全過程にわたって連携した支援を提供します。

インベスト・セランゴールの取り組みとプログラム

取り組み	概要
セランゴール国際ビジネスサミット (SIBS)	セランゴール州政府が主催し、インベスト・セランゴールが運営する年次ビジネスイベント。出展者、バイヤー、代表団が世界中のビジネスコミュニティとマッチングするための、マレーシア最大級の国内外貿易ゲートウェイです。
セランゴール投資促進委員会	関連する州・連邦機関と投資家が参加する調整会議。課題の解決、プロジェクトの実施・拡張支援、進捗の綿密なモニタリングを通じて、投資プロジェクトの承認プロセスを迅速化し、適時の完了を確保します。
産業協議会およびワーキンググループ	E&EおよびM&E、航空宇宙、自動車・鉄道、ライフサイエンス、GBSおよびデジタル技術を含む優先分野の投資促進とエコシステム開発のために設立された、専門の協議会およびワーキンググループです。
インベスト・セランゴール・コネクト	投資家、中小企業 (SME)、機関、協会をつなぎ、パートナーシップを加速し、セランゴールの産業エコシステムを強化するための、集中型デジタルディレクトリおよびビジネスマッチングプラットフォームです。
ビジネス連携促進プログラム	能力開発プログラムや投資家との協力ネットワークの促進を通じて、SMEの成長と競争力を強化するための戦略的プログラムです。
中堅企業開発プログラム	高い潜在力を持つ中堅企業 (MTC) 開発プログラムへの参加を促進するとともに、成長を支援し競争力を強化するための市場アクセスの機会を提供するプログラムです。
ローカルビジネス・コネクト・プログラム (LBC)	ピッチングセッション、ビジネスマッチング活動、キャリアフェアを通じて、SMEと投資家をつなぎ、セランゴールの地元企業やコミュニティへの経済的・波及的效果を高めるプログラムです。



05

セランゴールは 第2位

(マレーシア人間開発指数)

暮らしと仕事に理想的な場所

740万人、すなわちマレーシアの人口の22%が暮らすセランゴールは、活気のあるマレーシアの中心に位置します。セランゴールの住民は、世界水準の教育やヘルスケア、多様なコミュニティ、そして鉄道・バス・オンデマンド交通ネットワークを通じて、質の高い生活を享受しています。

セランゴールは、商業地・居住地としての魅力をバランスさせており、確立されたビジネス地区に加え、多彩な小売、飲食、エンターテインメント体験を提供しています。国の文化と伝統の坩堝として、専門家が暮らし働くための理想的な環境を創り出しています。

セランゴールのワールドクラスの生活環境の優位性



質の高い教育へのアクセス

セランゴールには、英国IGCSEから国際バカロレアまで、世界的に認められたカリキュラムを提供する110校以上のインターナショナルスクールがあります。



包括的な医療制度

州内には58の私立病院、13の公立病院、そして多数の専門クリニックがあります。



活況な不動産市場

セランゴールはマレーシアの不動産市場を常に牽引しており、過去3年間では国内取引の約20%を占めています。



高所得コミュニティ

セランゴールの一人あたりGNIは、世界銀行の高所得国の基準である14,000米ドルを超えています。



都市のアメニティとグリーンな暮らし

セランゴールは統合されたインフラと近代的な施設を備える一方、自然やレクリエーションのための緑地も豊富です。



安定したガバナンスと制度

安定した州政府とビジネス推進政策、インベスト・セランゴールなどの機関に支えられ、セランゴールは投資家が必要とする一貫性や継続性を維持しています。



02

広がるビジネスチャンス

セランゴール：高付加価値産業を引きつける拠点

セランゴールはマレーシアの経済の原動力として、2024年に60億米ドル以上の外国直接投資(FDI)と180億米ドル以上の国内直接投資(DDI)を獲得しました。世界水準の人材、戦略的な立地、他地域との接続性、ビジネスフレンドリーな政府により、製造業、サービス業、第一次産業にわたる投資家に、多くの事業機会を提供しています。

セランゴールは、マレーシアのインダストリー4.0変革を牽引する高付加価値・ハイテク投資を歓迎します。



製造業

マレーシアの主要な製造業拠点として、セランゴールはE&E、航空宇宙、医薬品、医療技術にわたる確立された産業クラスターを備えています。さらに、プラウ・インダーのセランゴール・ハラル・ハブを中心に、食品・飲料(F&B)およびハラル製造業も成長しています。さらに、これらの産業のサポート役として、エンジニアリングサービス事業者、試験研究所、物流業、研究機関などが緻密なネットワークを形成しています。



サービス業

サービス業はセランゴール経済の主要な推進力であり、州のGDPの60%以上を占めています。物流、公共事業、デジタル技術、不動産、金融など、他の事業者を支援するサービスを提供し、セランゴールの製造活動の重要な基盤となっています。



第一次産業

セランゴールは、アグリビジネス変革計画2026-2030(SEED2030)を通じて、食料安全保障を強化し、農業セクターを近代的で統合された持続可能なエコシステムへと変革しています。

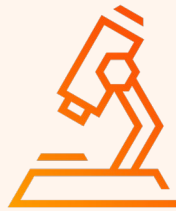
さらなる投資の成功を生んでいくため、セランゴール州は4つの優先産業分野を設定しています。州の競争優位性を活用するとともに、新たな市場の創出を企図しています。



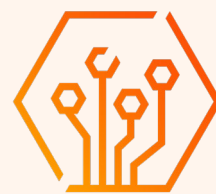
電気電子(E&E)、
機械・装置(M&E)



航空宇宙、自動
車・鉄道



ライフサイエンス



グローバルビジネス
サービス(GBS)および
デジタル技術

電気電子（E&E）および機械・装置（M&E）

セランゴールのE&EおよびM&Eセクターは

20億米ドル

の認可投資を2024年に獲得しました。国内で最も高い水準の州の一つであり、マレーシアのE&EおよびM&E認可投資額の12.3%を占めています。

セランゴール：マレーシアの製造業の中心地

E&EおよびM&Eセクターはマレーシアの製造業の基盤であり、国の総輸出額の40%以上を占めています。州レベルでは、E&EおよびM&Eセクターはセランゴールの製造業生産高の約30%を占めており、半導体、発光ダイオード（LED）、太陽光発電、発電用M&E、金属加工M&E、汎用・専門M&Eが牽引しています。



“ インベスト・セランゴールの支援により、熟練した人材へのアクセスと当局との強力な連携が可能になっています。それにより、私たちの生産能力の拡大、R&Dイノベーションセンターの強化、集中配送ハブの開発を自信を持って進めることができます。

鶴丸 季春
最高執行責任者(COO)
ダイキンマレーシア株式会社

”

セランゴールは、近代的でスマートな工業団地を基盤とした高付加価値の製造拠点を提供しています。これらは、半導体設計や統合ハラル施設を含む堅固な産業エコシステムの成長を促進しており、国家目標にも沿うものとなります。さらに、Arm社のオンデマンドプログラム、国家半導体卓越プログラム（NSEP）、グローバル半導体交流プログラム（GSEP）などを通じて、強力な人材パイプラインが提供されます。これにより、オートメーション、ロボティクス、IoTの導入を加速し、州内の生産性と輸出の成長を後押ししています。

セランゴールは
国家目標の達成を
支援します。

1,455億米ドル

（2030年までの
製造業の付加価値）



マレーシアは
**1,490億米
ドル**

のE&E輸出額を2024年
に記録し、世界で
第6位
の半導体輸出国と
なっています。

マレーシアのE&Eバリューチェーン推進における セランゴールの役割

マレーシアは半導体産業において長年にわたり確固たる地位を築いており、世界の組立・テスト・パッケージング(ATP)の13%を占めています。そして従来のバックエンドの役割を超え、チップ設計、先端パッケージング、ウェハー製造などの高付加価値なフロントエンド事業の獲得を目指しています。この変革を先導するセランゴールは、プチョンとサイバージャヤにあるマレーシア半導体集積回路(IC)デザインパークを通じて、集中的な研究開発(R&D)およびイノベーションのエコシステムを提供しています。ICデザインパークには、実績のある国内外の半導体企業が入居しています。



“ 連邦政府は、国家半導体戦略フレームワークの立ち上げに取り組んできました。QESは、インベスト・セランゴール、SidecのAIMラボ、ASEMを通じて、その取り組みに加わっています。これにより、半導体セクターの認知度をさらに高めるとともに、半導体装置・材料の分野のSTEM卒業生に対して、経験や訓練の場を提供しています。

ニー・ウェン・チュー
グループ代表取締役
QES(アジア・パシフィック)株式会社

”

M&Eを触媒としてインダストリー4.0変革を推進

M&Eセクターは、マレーシアがインダストリー4.0に対応したハイテク国家へ移行するための基本的な原動力です。半導体、自動車、航空宇宙、医療、石油・ガス、食品生産を含む様々な産業の重要な基盤として機能しています。セランゴールのM&Eセクターは重要な成長の牽引役として台頭し、過去30年間で40億米ドル以上の投資を誘致し、50,000人以上の雇用を創出してきました。セランゴール州は、自動車、航空宇宙、食品加工セクターにわたる先進的なM&E事業者を擁しています。また、シャープアラム、スパン、カパールでは、オートメーション機器や精密部品のメーカーが集積しています。

航空宇宙、自動車・鉄道

セランゴールの航空宇宙、
自動車・鉄道
セクターは

11億米ドル

の認可投資を2024年に獲得し、国内で投資額が最も高い州の一つとなっています。

マレーシアの航空宇宙、自動車・鉄道のリーダーシップを支えるセランゴール

マレーシアは、東南アジアの航空宇宙、自動車、鉄道産業をリードする目標を加速させています。アジア太平洋で第3位のメンテナンス・修理・運用 (MRO) プレーヤーを擁する140億米ドル規模の航空宇宙セクター、そして東南アジア第3位の100億米ドル規模の自動車産業という強みを武器にこの戦略が推進され、地域のEV市場をリードする土台となっています。こうして国の発展を支えるエンジンとしての役割を果たすのが、セランゴールです。



“ セランゴールの戦略的な立地と強固なインフラは、マレーシアにおけるエアバスの理想的なハブとなっています。インベスト・セランゴールとの協力は、航空宇宙のイノベーションと成長における長期的なパートナーとして、州への信頼をさらに強めてくれました。

ブルハヌディン・ヌールディン・アリ
エアバス マレーシア首席代表
エアバス・マレーシア

”

過去30年間で約100億米ドルの投資を誘致した実績を持つセランゴールは、成功のための重要なインフラを提供しています。国際空港と最先端のセランゴール・エアロ・パークを中心とする航空宇宙エコシステムは、地域のMRO市場をリードしようとしています。

また、広範な充電ネットワークの展開と世界クラスの管理型工業団地 (MIP) の開発により、国のEV移行を先導し、セランゴールの産業エコシステムへの投資家の信頼を築いています。

アクセス可能な、
経験豊富な人材
プール

87,000人



セランゴールは、マレーシア航空宇宙産業の

68%

を占めています。KLIAとスパン空港を中心に

14,000人

の熟練した雇用を創出しています

マレーシアの自動車製造セクターの労働力は

115,000人

であり、推定

160億米ドル

のアフターマーケット価値を生んでいます。その背景に、約40のメーカーと700社以上の部品サプライヤーがいます。

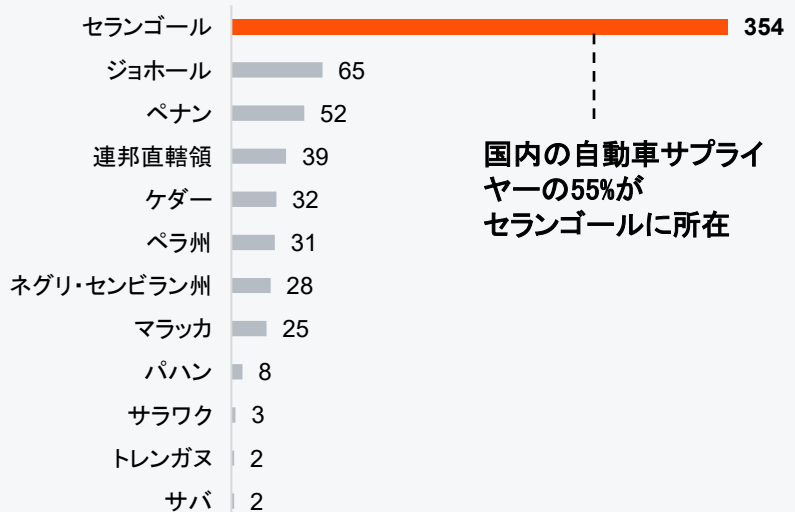
航空宇宙産業の高度化のために設計されたエコシステム

セランゴールは、航空宇宙アクションプラン2020-2030に支えられ、マレーシアの航空宇宙産業を牽引しています。セランゴールの強力なエコシステムは、航空宇宙サミットなどのダイナミックなイニシアチブと、20以上の高等教育機関からの豊富な人材パイプラインによって活性化され、200社以上の航空宇宙関連企業の強力なネットワークを支えています。KLIAエアロポリスにおける最先端のエアロスペース・パークの開発により、セランゴールは次の成長段階に移行しています。この開発は、次世代の航空宇宙技術を開拓し、世界の航空産業の最前線でその地位を確固たるものにするための最高の土台を提供します。

自動車投資の最適な拠点

セランゴールはマレーシアの自動車産業の拠点であり、国内の部品サプライヤーの55%、自動車メーカーの38%が集積しています。州の開発計画でも自動車セクターは重視され、この優位性はさらに加速する見込みです。この流れを象徴するのが、セレンダーとレンバ・プリンギンに新設されたオートモーティブ・バレーです。ガソリン車・ディーゼル車からハイブリッド車や電気自動車まで、モビリティの全領域に対応した将来志向のハブです。奇瑞(チェリー)は、800エーカーのプリンギン・ハイテク・オート・バレーにあるスマート・オート・インダストリアル・パークに、5億4,500万米ドルの大型投資を行いました。これにより、将来のモビリティを牽引する拠点としてのセランゴールの地歩が固められています。

マレーシアの自動車サプライヤーの分布



ライフサイエンス

2024年、セランゴールは
**2億9,700万米
ドル**

のライフサイエンス分野の
認可投資を獲得しました。

セランゴールが牽引し、マレーシアはライフサイエンス分野の地域的大国に

マレーシアは、強固な政府の支援、強力な製造基盤、先進的な研究能力に支えられ、東南アジアを代表するライフサイエンスのハブとしての地位を確立しています。ライフサイエンスのセクターは医療機器、医薬品、バイオテクノロジーを包含しており、セランゴールが主要な活動拠点として機能しています。



“ テクスケム・ライフサイエンス Sdn. Bhd.は1990年以来、36年間にわたりセランゴールで事業を展開しています。セランゴールの戦略的な立地、堅牢なインフラ、強力な物流網は、プラスチック射出成形会社から使い捨て医療機器の受託開発製造機関（CDMO）へと至る当社の歩みにおいて、極めて重要な役割を果たしてきました。

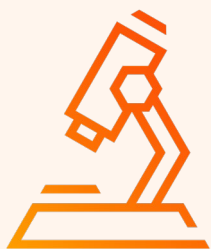
小西 雄馬 博士

エグゼクティブ・チェアマン
テクスケム・ライフサイエンス株式会社

”

この成長に伴い、マレーシアの医療ツーリズムセクターは2024年に160万人のヘルスケア目的の渡航者を誘致し、6億7,400万米ドルの収益を生み出しました。これは2023年の130万人、4億9,500万米ドルからの増加です。セランゴールは、高品質かつ手頃なサービス、先進的な施設、英語が堪能な専門家を擁し、東南アジアにおける主要な医療ツーリズムのハブとして台頭しています。クアラルンプールと合わせて、同州は2024年に約560,700人の海外患者を受け入れ、2億1,900万米ドルの収益を生み出しました。

マレーシアの医療
ツーリズム産業の成
長目標は
30億米ドル
(2030年まで)



マレーシアの医療機器市場規模は、2028年までに 45億米ドル

に達すると予測されており、
東南アジア市場の28%以上
を占めます

マレーシアの臨床試験
エコシステムは、4年間
平均で

12.76%

成長しており、セラン
ゴールは、そうしたエコ
システムへのアクセスを
提供しています。

東南アジア最大の医療機器製造ハブ

マレーシアの医療機器輸出は、2024年に31%増の90億米ドルに急伸びしましたが、2021年から2024年間の50億米ドルの認可投資がこれを支えています。医療機器のオフショア製造ハブの一つとして、マレーシアには世界トップ30企業の3分の1を含む200社以上の医療機器メーカーが集積しています。確立された製造基盤を持つセランゴールには、医療用手袋、ディスポーザブル製品、整形外科用インプラント、手術器具、その他の医療機器の主要メーカーが拠点を構えています。医療機器産業を支える成熟したエコシステムと統合されたM&Eバリューチェーンにより、セランゴールは医療機器製造の投資先としての地位を確立しつつあります。

強力な医薬品製造とR&D

マレーシアの医薬品産業は、伝統医薬品・健康補助食品、医薬品、動物用医薬品を製造する約300の認可メーカーで構成されています。セランゴールには、シャーアラム、ペタリンジャヤ、バンギの主要拠点到医薬品企業が大きく集積しています。同州はバイオ医薬品、ジェネリック医薬品、健康補助食品、伝統・補完医薬品にわたるイノベーションを支援するエンドツーエンドの医薬品バリューチェーンを提供しています。セランゴールの研究力は、シャーアラムにある保健省(MOH)臨床研究所(ICR)と州内6つの公立病院で構成される臨床研究センターネットワークを中心とした堅牢な臨床研究エコシステムに表れています。これにより、セランゴールは臨床製品開発と治験の魅力的な拠点として位置づけられています。

地域におけるバイオテクノロジーイノベーションの推進

マレーシアは、国家バイオテクノロジー政策2.0を通じて地域のバイオテクノロジーのリーダーシップを推進し、農業、ヘルスケア、バイオ産業への応用にわたるイノベーションを支援しています。バイオネクサス・ステータスとバイオベース・アクセラレーター・プログラム(BBA)は、国内外のバイオテクノロジー開発を促進しています。セランゴールは、セランゴール・バイオテクノロジー・アクションプラン2021-2030を通じて、バイオテクノロジーの主要なハブとしての役割を果たしています。確立された医薬品インフラ、熟練した人材、戦略的な立地を組み合わせ、バイオテクノロジー企業に東南アジア市場へのアクセスを提供しています。

グローバルビジネスサービス (GBS) およびデジタル技術

マレーシアは発展途上
国の中でインドに次ぐ

第2位

のデジタルFDIを集めています。

マレーシアはASEANの
中で

第2位

(IMD世界デジタル競争
ランキング2025)

マレーシアのデジタル投資拡大を牽引するセランゴール

マレーシアのデジタル投資は2024年に3倍以上に急増し、2023年の120億米ドルから過去最高の410億米ドルを記録しました。セランゴールは、投資の約75%を獲得しています。クアラルンプールおよびプトラジャヤとともに、データセンターからクラウドインフラ、グローバルビジネスサービス(GBS)、デジタルクリエイティブコンテンツまでを扱い、国内で最も多様なデジタル活動を擁する包括的なエコシステムが支えています。



“ セランゴールの競争優位性は、世界水準の交通、優れたインフラ、ビジネスに友好的な政策に支えられており、グローバルなテクノロジー企業にシームレスな環境を提供しています。これらの要素は、私たちが継続的に投資を行う理由でもあります。

チョン・フック・ヒン
マネージング・ディレクター
DXCテクノロジー・マレーシア株式会社

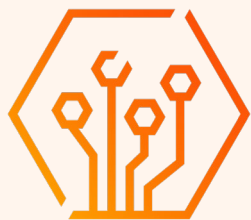
”

セランゴールは、高等教育機関のネットワークと専門的なスキルアップ戦略を通じて、デジタル人材パイプラインを提供しています。セランゴール・ギガビット・ネットワーク(SeGNet)やセランゴール人材開発センター(SHRDC)などのインフラプロジェクトと相まって、セランゴール・デジタル・スクールは、統合的なエコシステムとして、熟練したデジタル人材を育成・誘致・維持しています。また、セランゴール・デジタル未来アクションプラン(DxF) 2026-2030は、セランゴールがデジタルイノベーションの最先端のハブとなるための基盤を築いています。

2022年下半期から2025
年下半期にかけてクラン
バレーで行われたデ
ジタル投資は

101,746人

の雇用を創出するとさ
れており、そのうち97%
はナレッジワーカーで
す。



マレーシアは
410億米ドル
のデジタル投資総額を
2024年に獲得し、そのうち
セランゴールは12%、すな
わち
50億米ドル
の貢献をしています。

マレーシアは2023年の
カーニー・グローバル
サービスロケーション指
数において
世界第3位

AIおよびクラウドコンピューティングへの需要拡大がデータセンターブームを後押し

マレーシアは、立地、資源、政府政策の優位性により、東南アジアのデータセンターのハブとして最も急成長しています。2024年には、データセンターとクラウドインフラへの投資がデジタル投資全体の76.8%を占め、2023年の55.5%から大幅に増加しました。セランゴールには約50のデータセンターが集積しており、これは国内でも突出しており、サイバージャヤ、シャーアラム、ペタリンジャヤでクラスターを確立しています。

多国籍企業(MNC)によるGBS拠点の拡大

GBSクラスターは2024年にマレーシアで20億米ドル以上の認可投資を獲得し、約15,000人の雇用を創出しました。セランゴールは、多言語対応の人材プール、コスト優位性、先進的なデジタルインフラを活用し、クアラルンプールのビジネス中心地区に代わる戦略的な選択肢を国際的企業(MNC)に提供しています。大手MNCは、ペタリンジャヤ、ダマンサラ、バンダー・サンウェイ、サイバージャヤなどセランゴールの主要拠点で事業を展開し、そのスケラビリティと統合された産業エコシステムの恩恵を受けています。

デジタルクリエイティブコンテンツにおける国内チャンピオンの育成

マレーシアのデジタルコンテンツ市場は長年にわたり大幅に成長し、230億米ドルの収益と30億米ドルの輸出を生み出すとともに、210億米ドルの投資を誘致し、11,000人以上の高付加価値雇用を創出しています。セランゴールは、アニメーション、デジタルゲーム、クリエイティブテクノロジー、デジタルマーケティングに特化した活発なデジタルクリエイティブコンテンツのエコシステムを発展させてきました。地域で知名度の高いブランドを擁する国産クリエイターの拠点として、セランゴールのクリエイティブ経済は、セランゴール・クリエイティブ・エコノミー・アクションプランに牽引され、2035年までに50億米ドルのリターンを生み出すと見込まれています。

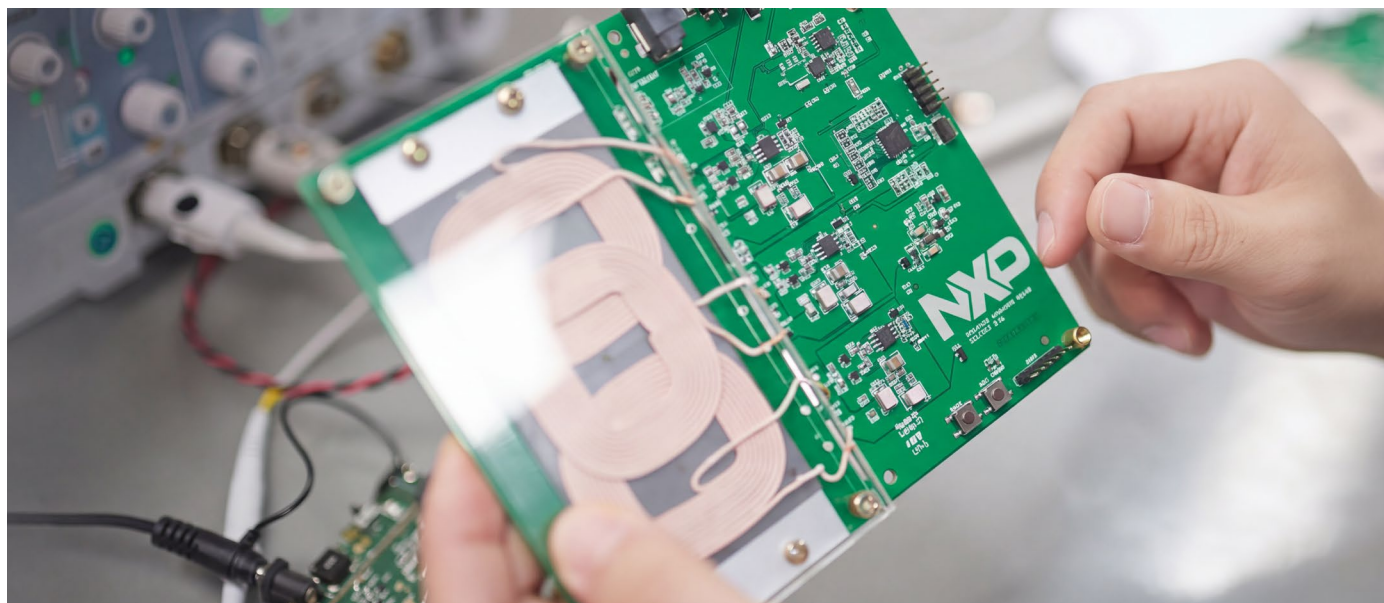


03

成功を収めたパートナー企業

NXP Malaysia Sdn. Bhd.

セランゴールにおける半導体生産の質的向上



オランダの半導体大手NXPは、1972年にマレーシアに半導体の組立・試験施設を設立し、アジア太平洋地域での事業基盤を拡大しました。現在、ペタリンジャヤのフリーゾーン内の20エーカーの敷地に750,000平方フィートの建築面積を擁し、NXPの幅広いマイクロプロセッサ、マイクロコントローラ、デジタルシグナルプロセッサ、ミクストシグナル、無線周波数製品の組立・試験を専門として実施しています。

強力なサプライチェーンエコシステム NXPは、セランゴールにおいて50年の間に統合サプライチェーンを成熟させ、E&Eのエコシステムを築いてきました。半導体MNCを支える地元サプライヤー、ディストリビューター、物流業者の確立されたネットワークに支えられています。

将来に対応した労働力 NXPは、インベスト・セランゴールの推薦により特定された多くの公立・私立大学と協力し、エンジニアリングのカリキュラムを形成し、将来の専門人材を育成しています。重要な技術者層の労働力の確保については、TVET機関の卒業生を積極的に採用しています。さらに、ASEMとの主要なパートナーシップが熟練した人材の直接的なパイプラインを提供しています。

物流の利便性 セランゴールは、事業運営に不可欠な優れた物流のインフラと接続性を提供しています。これにより、NXPのブキット・ジェルトン拠点は戦略的なグローバル物流ハブとして機能し、完成品を世界中に出荷しています。

ビジネス推進型の政府支援 投資環境は、州（インベスト・セランゴールが主要な調整役）および連邦政府機関からの強力な支援により強化されています。NXPは、法人税における控除などの具体的なイニシアチブの恩恵を受けており、こうした取り組みが、ビジネスの競争力を向上させており、産業の成長に対する政府のコミットメントの具体例となっています。

これらの優位性を活用し、NXPのセランゴール拠点は純粋な製造ハブを超えて進化しています。現在は、財務、人事、ITを統合してコア業務を効率化するグローバルビジネスサービス（GBS）の基盤を擁しています。セランゴールの豊富な人材プールと戦略的価値によって実現されたこのGBSハブは、ヨーロッパ、米国、中国にまたがるNXPのチームを支援し、高付加価値なグローバル機能のプラットフォームとしてのセランゴール州の力を示しています。

“

セランゴールは私たちの成長の基盤であり、ダイナミックなエコシステム、戦略的な接続性、そしてビジネスフレンドリーな環境を提供してくれています。

インベスト・セランゴールは、効果的なファシリテーターとして、規制要件の充足を効率的に案内し、スムーズな投資実行を支えてくれました。この強固な基盤のおかげで、私たちは持続可能な事業の構築と、コミュニティや州への持続的な経済価値の創出に集中できます。

セランゴールで成長できることを誇りに思うとともに、ビジネスの卓越性と機会において常に先導し続けるこの州で、さらにプレゼンスを深めていくつもりです。

”



ベン・ニー・グーン
マネジング・ダイレクター

Chery Corporate Malaysia Sdn. Bhd.

セランゴールを地域における自動車ハブへと変革



1997年に設立された奇瑞（チェリー）は、20年以上にわたり中国を代表する乗用車輸出企業としての地位を維持し、世界販売台数は1,500万台を超えています。2023年のマレーシア市場参入以来、同社はローカライゼーション戦略を加速させ、東南アジア全域での輸出能力を拡大しており、セランゴールが戦略的な生産拠点として機能しています。

戦略的な立地と効率的な港湾施設 チェリーにとって、セランゴールは多面的な優位性を提供しています。成長のための完全なエコシステムを提供しているのです。同州の戦略的な立地により、チェリーはベトナムやブルネイの市場にアクセスでき、地域全体でのブランド展開をさらに拡大する計画を持っています。港湾の優れた接続性により効率的な流通が促進され、確立された工業地帯は製造のために必要なインフラを提供しています。

熟練した人材へのアクセス セランゴールにおけるチェリーの成功の基盤は、熟練し適応力のある労働力へのアクセスです。同州の豊富な人材プールが効果的な知識移転を可能にし、チェリーは99%が地元人材で構成される労働力で事業を拡大しています。TVET機関とのパートナーシップや海外研修を含む継続的な人材のスキルアップを通じて、チェリーはR&Dと製品イノベーションの能力を積極的に強化しています。

政府と産業の連携 チェリーはMIDA、MITI、マレーシア自動車・ロボティクス・IoT研究所（MARii）との協力を通じて、現地統合をさらに深化させています。インベスト・セランゴールの積極的な支援とサポートにより、これらは中国のサプライヤーネットワークとマレーシアのベンダー間の架け橋やパートナーシップを補完し、現地調達率の向上と技術移転の加速を推進します。

インダストリー4.0の基準と次世代車両技術をセランゴールの事業に組み込むことで、チェリーはR&Dを段階的にローカライズしながら事業を拡大しており、チェリーの地域および世界的ネットワークにおける高度な戦略的ハブとしてのセランゴールの役割を強化しています。

“

強力な産業エコシステムと充実したインフラを有するマレーシアは、チェリーにとって重要な拠点です。国際的な自動車ブランドとして、ダイナミックでビジネスフレンドリーなセランゴール州でプレゼンスを確立できたことを誇りに思います。

私たちは、2024年にシャーアラムに最初の生産施設を開設し、国内外向けに車両組立を開始しました。2025年には、レンバ・ブリングインにチェリー・スマート・オート・インダストリアル・パークの建設を開始し、最終的には年間最大300,000台の生産を目指しています。

セランゴールの優位性とインベスト・セランゴールの支援が、マレーシアにおける私たちの成長、イノベーション、雇用創出を可能にしてくれました。

”



メン・リンボ
エグゼクティブ・バイス・プレジデント

Duopharma Biotech Berhad

医薬品イノベーションにおける国産チャンピオン



1978年に設立されたデュオファーマ・バイオテックは、ジェネリック医薬品およびバイオ後続品の製造、研究開発、商業化を専門とするマレーシアの上場製薬企業です。同社はセランゴール全域に3つの製造工場とR&D施設を運営し、シンガポール、インドネシア、フィリピンに地域事業を展開しています。その市場範囲は東アジア地域を含む世界30カ国以上に及びます。

デュオファーマ・バイオテックは、セランゴールのダイナミックなイノベーションエコシステムを活用し、製薬セクターにおけるリーダーとして戦略的に自らを位置づけてきました。同社の成長は、連携、専門的な開発、高付加価値治療薬への拡大に焦点を当てた多角的な戦略によって推進されています。

グローバルパートナーシップ 東南アジアにおいて中心的な立地を確保するセランゴールの位置づけにより、戦略的な国際パートナーシップの形成が可能になっています。バイオ医薬品企業やデジタルヘルスプラットフォームへの戦略的投資により、新技術へのアクセスが確保されています。韓国や中国を含むアジア太平洋地域のグローバル製薬企業との協力により、デュオファーマ・バイオテックはイノベーションパイプラインを加速し、重要な技術移転を促進し、医療機器から幹細胞技術に至る分野の専門知識へのアクセスを獲得しています。

人材主導のイノベーション 国内では、セランゴールの熟練した人材プールを活用し、産学連携を先駆的に推進しています。これは、ハラル医薬品におけるリーダーシップに最もよく表れており、デュオファーマ・バイオテックはがん治療を含むコンシューマーヘルスケア、ジェネリック医薬品、バイオ後続品においてハラル認証を取得した最初のメーカーとなりました。的を絞った学術研究を通じて、ニッチ分野におけるグローバル基準の向上と市場機会の拡大を続けています。

政府が促進する事業拡大 将来の成長を確保するため、デュオファーマ・バイオテックは高付加価値バイオ医薬品へのR&Dを拡大しています。インベスト・セランゴールの支援により最近完成した製造施設は、バイオ後続品の自社生産能力を大幅に強化し、マレーシアの輸入依存を軽減しています。この戦略的投資により、増加するヘルスケア需要に応え、地域市場における主要プレーヤーとしての役割を確固たるものとする体制を整えています。

“

セランゴールは、医薬品イノベーションに不可欠なハイテクエコシステムを提供しています。

50年にわたり、デュオファーマ・バイオテックはクラン、バンギ、グレンマリー（シャーアラム）における州のインフラと人材を活用し、この地で成長してきました。セランゴール・バイオテクノロジー・アクションプランなどのイニシアチブは、ハラル認証バイオ後続品のような複雑なプロジェクトを加速するために必要な「ソフトインフラ」を提供しています。この点において、インベスト・セランゴールは政府機関との調整を行い、投資プロセスを効率化するうえでかけがえのないパートナーです。同業者へのアドバイスとしては、グローバルな品質を達成するためにこのネットワークに参加することをお勧めします。

デュオファーマ・バイオテックとして、私たちはマレーシアのハラル医薬品におけるリーダーシップを推進しながら、「より健康な生活のためのスマートソリューション」の実現に引き続き取り組んでいきます。

”



ワン・アミル・ジェフリー・ビン・ワン・アブドゥル・マジド
グループ最高経営責任者（CEO）

04



セランゴールが提供する価値

連邦政府の投資インセンティブ

マレーシアは、事業者向けの各種政策や様々なセクター・産業に対する包括的なインセンティブを通じて、企業の投資を強く歓迎しています。

インセンティブ	詳細	適格条件
新インセンティブ・フレームワーク (NIF)	国家投資目標 (NIA) と新産業マスタープラン 2030 (NIMP 2030) に基づき、新フレームワークは、NIA スコアカードを通じた段階的かつ成果ベースのアプローチを採用しています。スコアカードは、NIA の柱から導かれた基準に基づき企業のコミットメントと成果達成の可能性を測定し、インセンティブパッケージの規模が決定されます。NIF においては、以下の2つの税制優遇措置のいずれかを申請できます。 <u>特別税率 (STR)</u> 法人税率を最大15年間、0~12%に引き下げます。なお、累積損失は7年間繰り越すことができます。 <u>投資税額控除 (ITA)</u> 資本支出ベースのインセンティブであり、企業は適格資本支出 (QCE) の最大100%を、最大15年間にわたり法定所得の70~100%に対して相殺することができます。当年に控除しきれなかった残高は、翌年以降に繰り越すことができます。 注: NIF は現在、製造業を対象としています。MIDA はサービス業の優遇措置も今後発表する予定です。	マレーシアの会社法に基づき設立された新規または既存の居住会社で、以下の15のサブセクターのいずれかの製造事業への新規投資を行う者 • E&E • 化学品および化学製品 • 医薬品 • 医療機器 • 航空宇宙 • M&E • 自動車 • 石油製品および石油化学 • オレオケミカルおよび関連製品 • 食品の生産および加工 • 木材、紙、家具 • 繊維、アパレル、履物 • 戦略的鉱物製品 • ゴム製品 • 金属
グリーンテクノロジー税制優遇	<u>グリーン投資税額控除 (GITA)</u> (a) 自家消費用資産 2024年1月1日から2026年12月31日までに発生したQCEに対し60~100%のITAが適用されます。各年の法定所得の70%を上限に相殺でき、当年に控除しきれなかった残高は、翌年以降に繰り越すことができます。	マレーシアの会社法に基づき設立された新規または既存の居住会社で、以下のGITA資産を利用して適格事業を行う者 • 財務省により承認され、マレーシア・グリーンテクノロジー・気候変動公社 (MGTC) により検証され、MyHIAUディレクトリに掲載された適格資産 • バッテリーエネルギー貯蔵システム (BESS) • グリーンビルディング • 再生可能エネルギー (RE) • エネルギー効率 (EE) 自家消費のためのGITAプロジェクトが承認された既存企業は、一定の条件のもとGITAを利用できます。

連邦政府の投資インセンティブ(続き)

インセンティブ	詳細	適格条件
グリーンテクノロジー税制優遇	グリーン投資税額控除(GITA) (b) 事業目的(顧客向け)プロジェクト グリーンテクノロジープロジェクトに発生したQCEに対して100%のITAが最大10年間適用されます。各年の法定所得の70%から100%を上限に相殺でき、当年に控除しきれなかった残高は、翌年以降に繰り越すことができます。	マレーシアの会社法に基づき設立された新規または既存の居住会社で、GITAプロジェクトに基づく以下の適格事業を行う者 - グリーン水素 - 統合廃棄物管理 - EV充電ステーション - 再生可能エネルギー源からのエネルギー生成
マレーシア・デジタル(MD)ステータス	政府が適格企業に提供するインセンティブ、権利、特権(MD保証書(BoGs))で、以下を含みます。 - 外国人ナレッジワーカーの雇用枠とパス - 税制優遇措置(法人税免除または投資税額控除) - マルチメディアやICT機器の輸入関税および売上税の免除 - MDサイバーシティ/サイバーセンターにおけるビジネス向けのインフラ - 現地資本要件の免除 - グローバルな資本・資金調達の柔軟性 - マレーシア・デジタル・エコノミー公社(MDEC)がMDステータス企業のワンストップ機関として機能	マレーシアの会社法に基づき設立された居住会社で、以下の技術または分野に関連するソリューションやサービスの研究開発と商業化を実施する者 - AIまたはビッグデータアナリティクス - IoT - サイバーセキュリティ - クラウド - ブロックチェーン - ドローン技術 - 拡張現実(XR)または複合現実(MR)を含むクリエイティブメディア技術 - 組込みソフトウェアを用いたIC設計 - ロボティクスまたはオートメーション - 先端ネットワーク接続または通信技術
インベスター・パス	外国人出張者・投資家が最大12ヶ月間マレーシアに滞在することを許可する数次入国ビザ(MEV)	マレーシアにおける事業のパイプラインを持つ投資家および新規の投資家(以下は対象外) - スーパーマーケット・ミニマーケット - 食料品店・一般販売店 - 新聞販売店および雑貨店 - メディカルホール(伝統的代替医薬品および一般乾物食品を取り扱う店舗) - ガソリンスタンド - 常設ウェットマーケット店舗 - 歩道の常設店舗 - 国家戦略上重要な分野 - 繊維、食品・飲料、宝飾品店

注：適格条件の一覧はすべてを網羅するものではありません。各インセンティブの詳細については、それぞれのガイドラインをご参照ください。

Source: MDEC, MIDA

セラングール：アジアでの成長を支えるマレーシアの主要ハブ

セランゴールの戦略的イニシアチブ

セランゴールは、6つの主要イニシアチブを通じて、投資を促進しています。これにより、シームレスな事業環境を構築し、主要セクターにおける投資家の成功を支援することを目指しています。

スピードセランゴール

開発およびビジネスの承認プロセスを3.5ヶ月から30日間に短縮するイニシアチブ。セランゴールの全地方自治体にわたる標準化された手続きを通じて実現します。

開発の対象



産業用建物

- 地方計画で指定された計画工業地域または土地利用ゾーンに所在する建物
- 製造業、テクノロジー、サプライチェーンを支援する工場、倉庫、物流施設



商業用建物

- 計画商業地域の建物または地方計画のゾーニングに沿って所在する建物
- 私立の病院、大学、教育施設、テクノロジー施設
- 独立系の商業プロジェクト（住宅コンセプトの開発は対象外）

基本条件

- 土地用途カテゴリーの遵守
- 技術面および環境面で承認を取得していること
- インフラおよびユーティリティが整備済み
- 技術面での監督官庁からの要件の遵守

追加条件

戦略的プロジェクト

- 州政府の政策および既存の計画フレームワークを支援すること
- 投資を誘致し、高付加価値雇用を創出する能力があること
- サステナビリティおよびスマートテクノロジーを優先すること

高影響プロジェクト

- 開発面積、総開発価値（GDV）、ユニット数のいずれかの点で大規模であること
- コミュニティおよび環境に具体的な影響をもたらすこと
- 複数機関の審査を要する高い複雑性を伴う、または戦略的理由により緊急の実施を要すること

南セランゴールにおける統合開発地域 (IDRISS)

セパンとクアラ・ランガットにまたがる16,000エーカー以上の敷地に、140億米ドル以上のGDVを有するIDRISSは、セランゴールの次なるプレミアム投資コリドーです。戦略上重要なセクターと連携し、IDRISSは堅牢なインフラ、熟練した人材、戦略的な民間セクターの参加に支えられた将来対応型のエコシステムを創出しています。

開発者および投資家向けインセンティブ

特別な土地プレミアム・スキーム

プレミアム支払期間の延長

開発負担金

開発負担金の4回分割払い（利息0%）

建物に係る固定資産税率の割引

最初の3年間、未使用の建物・土地に対する税率の50%の免除

ビジネスライセンスの手数料の免除

最初の5年間、ビジネスライセンスの手数料を免除

セランゴールの戦略的イニシアチブ(続き)

マネージド・インダストリアル・パーク(MIP)

MIPは、専任のインダストリアル・パーク・マネージャー(IPM)が運営する集中管理型のセキュリティゲート付き施設を特徴とし、セランゴールにおける工業団地開発の新基準を確立しています。これにより運営上の課題に対処するとともに、州全体の工業団地の将来的な開発のためのフレームワークを構築しています。

7

の開発者およびIPM向けインセンティブ

- 土地プレミアムに係る特別スキーム
- 開発負担金の4分割払い(利息0%)
- 低コスト工場開発に対する免除
- 未利用の土地・建物の100%外国人所有(特に非ブミプトラ物件)
- 留保地の長期リース(ストラタ以外の開発)
- 初年度の土地固定資産税の免除
- 最初の3年間、未使用の建物・土地に係る建物固定資産税率の50%の免除

4

の投資家向けインセンティブ

- 迅速な承認プロセス
- 開発承認期間の短縮
- 最初の3年間、未使用の建物・土地に係る建物固定資産税率の50%の免除
- 最初の5年間のビジネスライセンスの手数料の免除

セランゴール・ソフト・ランディング・プログラム(SSL)

SSLは投資検討中および新規の投資家のための包括的な支援プログラムであり、セランゴールでのシームレスな事業の立ち上げを可能にします。

セランゴール・ソフトランディング・パッケージ



コワーキングスペースの提供
投資前:
2名分を1ヶ月間
投資後:
4名分を3ヶ月間



ビジネスサポート
インベスト・セランゴールが提供



プロジェクト実行
物流、法務・アドバイザリー、不動産コンサルティング、政府との調整



宿泊施設
法人料金



人材サポート
人材検索、人事アドバイザリー、研修、マーケットインテリジェンス、キャリアトーク等

セランゴールの戦略的イニシアチブ(続き)

セランゴール・ラボ・パートナーシップ・プログラム

セランゴールのライフサイエンスセクターにおける企業と高等教育機関(IHL)・研究機関(RI)の連携を支援するイニシアチブ

IHL / RI

カスタマイズされたサービスを提供:

- ・ 実験室および機器のレンタル
- ・ 実験室分析
- ・ コンサルテーション
- ・ 学生支援
- ・ 技術研修
- ・ 研究開発・イノベーション・商業化(RDIC)連携

インベスト・セランゴール

- ・ 連携を促進
- ・ IHL / RIにおける設備と専門知識を推進
- ・ 財政的インセンティブの提供

スタートアップ / SME

- ・ RDIC活動における連携
- ・ 学部学生に対して実践的な経験と就業機会を提供

セランゴール・キャリア・アウトリーチ・プログラム(SCOUT)

セランゴールの優先セクターにおけるキャリア体験の機会、産業的な知見、スキル開発を学生や卒業生に提供する、学术界と産業界の架け橋。



キャリアトークおよびワークショップ

洞察に富んだ知識共有セッションおよび業界に関する講演。



スキル開発

キャリアレディネスと専門的成長を促進するアップスキリングおよびリスキリング研修。



戦略的ネットワーキング

雇用主、人事プロフェッショナル、投資家とつながる機会。



キャリアパスウェイ

インターンシップ、就職斡旋、産業パートナーシップへの明確な道筋を提供。

05



セランゴールでの 事業開始プロセス

セランゴールでの事業開始のプロセス

インベスト・セランゴールは、投資パートナーとして、初期的なご相談から投資プロジェクトの遂行、アフターサービスに至るまで、すべてのステップにおいてガイダンスを提供します。

- 1 投資前**
インベスト・セランゴールと連絡を取り、事業機会を調査
- 2 投資の展開**
シームレスな支援を受けプロジェクトを遂行
- 3 投資後**
長期的な成功のための継続的なサポートを享受

投資遂行前のフェーズ 投資家のニーズを理解する

ステップ1



お問い合わせ

以下からお問い合わせください。



+(6) 03 5510 2005



enquiry@investselangor.my

ステップ4



コンサルテーション

利用可能な連邦・州のインセンティブや支援プログラムや、諸規制・手続きに関する情報に加え、その他のガイダンスを取得してください。

ステップ2



要件の絞り込み

ビジネスの開始または拡大に向け、進出地域を含め希望する投資要件をお聞かせ下さい。

ステップ5



現地視察のスケジュール

現地調査およびインフラ整備状況の評価を実施します。

ステップ3



提案書の提出

投資案件の正式な評価および候補地の特定のために、投資提案書をご提出ください。

ステップ6



投資の遂行

投資承認を得て、事業開始に向けた投資を遂行していきます。

投資遂行後のフェーズ ビジネスの問題解決

ステップ1



問題の提起

investselangor.my またはその他のチャネルを通じて懸念事項を提出してください。インベスト・セランゴールが根本原因を特定し、適切な部門または技術機関におつなぎします。

ステップ3



解決策の共同策定

関連する政府または技術機関とともにセランゴール投資促進委員会会議に参加し、的確なソリューションを検討します。

ステップ2



現地訪問のスケジュール

必要に応じて、お客様の具体的な状況をより深く理解するための現地評価に参加します。

ステップ4

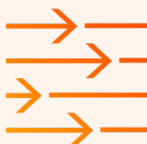


必要に応じたエスカレーション

追加の支援を要する複雑な課題については、州政府のリーダーシップを通じたハイレベルの介入を行います。



ステップ5



プロジェクトの実行

合意した課題解決に向け、インベスト・セランゴールのガイダンスのもと、投資を遂行していきます。

ステップ6



進捗のモニタリング

投資遂行の進捗について定期的なアップデートを受け取り、継続的なサポートによって課題を解決していきます。

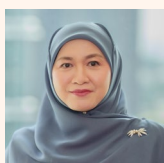
投資プロセスにおけるパートナー

セランゴールにおいて、州および連邦政府当局は単なる規制当局以上の存在であり、投資家の成功のためのパートナーです。国の活力ある経済を守るとともに、規制環境に自信を持って対応して頂くための実践的な支援を提供することで、その使命を果たしています。こうした協力的なアプローチにより、投資家のスムーズなビジネスの立ち上げを支援するとともに、安全で支援を得られる環境での持続的な成長をお手伝いしています。

主要パートナー	詳細	ウェブサイト
Invest Selangor Berhad	セランゴールの投資促進機関であり、新規および既存の投資家にアドバイザーサービスと支援を提供しています。	investselangor.my
Ministry of Investment, Trade and Industry (MITI)	MITIは、マレーシアの国際貿易および産業開発のあらゆる側面について、全体的な責任を担っています。	miti.gov.my
Malaysian Investment Development Authority (MIDA)	MIDAはマレーシアの製造業およびサービス業セクターへの投資を促進し、企業を支援しています。	mida.gov.my
Malaysia Digital Economy Corporation (MDEC)	デジタル省傘下の政府機関であり、マレーシアのデジタル経済の推進を担っています。	mdec.my
Talent Corporation (TalentCorp)	人的資源省傘下の国家機関であり、マレーシアがダイナミックな人材ハブになることを目指し、マレーシアの人材戦略を担っています。	talentcorp.com.my
Air Selangor	セランゴール、クアラルンプール、プトラジャヤにおける唯一の水道供給事業者であり、セランゴール州政府が全額出資する企業です。	airselangor.com.my
Tenaga Nasional Berhad	半島マレーシアにおけるマレーシア唯一の電力供給事業者であり、国内の企業と産業に電力を供給しています。	tnb.com.my

お問い合わせ

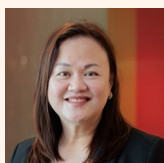
PwCは、お客様が複雑さを競争優位性に変えるための変革を遂行できるよう、お客様が信頼を構築し再発明することを支援しています。136カ国・137の地域に364,000人以上を擁する、テクノロジー志向の人材主導ネットワークです。監査・保証業務、税務・法務、ディール、コンサルティングを通じて、お客様の事業推進の構築、加速、維持を支援しています。詳しくはwww.pwc.comをご覧ください。



ヌルル・アイン・アブドゥル・ラティフ
エグゼクティブチーフ
PwCマレーシア
nurul.ain.abdul.latif@pwc.com



マリナ・チェ・モクタル
パートナー、ディールズ
PwCマレーシア
marina.che.mokhtar@pwc.com



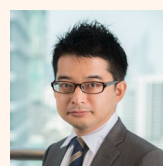
エレイン・ウン
マーケットリーダー
PwCマレーシア
yee.ling.ng@pwc.com



ターリク・ムラド
パートナー、税務
PwCマレーシア
taariq.murad@pwc.com



杉山 雄一
パートナー、日系企業統括、監査
PwCマレーシア
yuichi.sugiyama@pwc.com



佐藤 祐司
シニアマネージャー、税務
PwCマレーシア
yuji.sato@pwc.com

インベスト・セランゴールは、世界中からセランゴールに投資し繁栄を目指す投資家にとっての道標であり続けてきました。インベスト・セランゴールは、マレーシア投資開発庁 (MIDA) が提供する新たなネットワーク、サービス、競争力のあるインセンティブの創出を通じて、投資しやすい良好な環境の構築に継続的に取り組んでいます。また、ダイナミックで輝かしいセランゴール州の姿を世界に発信し続けています。詳しくはwww.investselangor.myをご覧ください。



ダトゥ・ハサン・アズハリ・ハジ・イドリス
最高経営責任者 (CEO)
インベスト・セランゴール
ceo@investselangor.my



ニック・イズディン・ニック・モード・ユソフ
シニアディレクター
産業・エコシステム開発部門
インベスト・セランゴール
nikizuddin@investselangor.my



ジェイミー・ハニフ・ラムリー
シニアディレクター、投資促進部門
インベスト・セランゴール
jamie@investselangor.my

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.

© 2026 PwC. All rights reserved. "PricewaterhouseCoopers" and/or "PwC" refers to the individual members of the PricewaterhouseCoopers organisation in Malaysia, each of which is a separate and independent legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.